

上田市教育委員会 9 月定例会会議録

1 日 時

平成 23 年 9 月 28 日 (水)

午後 2 時 33 分から午後 4 時 48 分まで

2 場 所

上田市教育委員会 (やぐら下庁舎) 2 階会議室

3 出席者

委 員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	金子 泰子
委 員	城下 敦子
委 員	小市 正輝
教 育 長	小山 壽一

説 明 員

廣川教育参事、小野塚教育総務課長、中村学校教育課長、浅野生涯学習課長、小山人権同和教育政策幹、土屋文化振興課長、佐藤体育課長、下村丸子地域教育事務所長、藤沢真田地域教育事務所長、掛川武石地域教育事務所長、倉島第一学校給食センター所長、大滝上田図書館長、海瀬塩田公民館長

- ・ あいさつ

< 協議事項 >

(1) 丸子金子図書館の移転作業に伴う休館日の設定について

資料 1 により大滝上田図書館長説明

金子委員

新しい図書館ができることは楽しみである。休館について、日頃図書館を利用している人たちにとって5カ月は長いのではないか。閲覧は難しいが、検索画面を通じての本の貸し出しや返却は、1つ窓口を用意すればできるのではないか。

大滝上田図書館長

その期間は、貸出図書の動きや新しい蔵書のチェックが難しい。開館はしないが、返却BOXの活用やエコールの仕組みがあるので、他の図書館の案内等をするつもりであり、ご理解いただきたい。

金子委員

検索によって他の図書館に本があると分かり、その本を取り寄せてもらって貸出すこともむずかしいか。遠くへ行くことが大変な方のためにできないか。

大滝上田図書館長

返却BOXはあるが、窓口を閉じているためむずかしい。

城下委員

移動図書館の運行は継続するとあるが、回数・コースは増やすのか。現状のまま継続するのか。

大滝上田図書館長

移動図書館「あおぞら号」については、今までどおり現状の7コース、49カ所、月2回まわる。また、ICタグについては、移動図書館の蔵書には付けない形で考えており、移動図書館は全く別の図書館と考えてほしい。

全委員 了承

(2) スポーツ基本法施行に伴う条例及び規則等の一部改正について

資料 2 により佐藤体育課長説明

小市委員

学校施設開放に関する条例の中身はほとんど変わっていないが、スポーツ振興法がスポーツ基本法に変わったことについて市民への周知はあるのか。

佐藤体育課長

この条例改正に伴って学校開放の内容が変わることはないので、利用者には特に知らせずに従来どおりの学校開放を推進する。

金子委員

体育指導委員をスポーツ推進委員としたのは何故か。

佐藤体育課長

市町村はこれまで体育指導委員という名称を使ってきたが、スポーツ基本法という法律の中で名称がスポーツ推進委員に変更されたためである。

全委員 了承

< 報告事項 >

(1) 第 6 回人権を考える市民のつどいの開催について

資料 3 により小山人権同和教育政策幹説明

城下委員

昨年の講演会も平日であったか。

小山人権同和教育政策幹

この集いは新生上田市になって 6 回目だが、以前から偏見や差別を無くす市民大行動という行事があり、当時から 6 4 団体が声を掛け合い平日に行っていたため、そのまま平日に開催している。

城下委員

講師の三四六さんは子どもたちに人気があるので、土曜日のほうが良かったと感じる。できれば、子どもたちも参加できる曜日や時間の設定であるとうれしい。

また、プログラムに「精神障害者家族会」とあるが、これはこの会の正式名称か。

小山人権同和教育政策幹

精神障害者の「害」をひらがなで使うことが多いが、正式名称はこのとおりである。当日配布したパンフレットはひらがなである。

全委員 了承

(2) 第15回上田城跡能開催結果報告

資料4により土屋文化振興課長説明

金子委員

市内の小学生は4名しかいなかったが、思い当たる理由はあるか。

土屋文化振興課長

坂城町でも能をやることになり、例年より1週間早く行った。その結果、夏休みの最終日に当たり参加者が少なかった。また、剣道の大会にも当たってしまった。別枠で「わくわく芸術体験」を行うが、例年は年4回のところを今年は6回に増やし、三中に出掛けて能の体験などを行った。来年は従来どおりの予定なので、もう少し参加者が増えるのではないか。

金子委員

せっかくの機会なので、たくさん子どもたちに経験してほしい。

城下委員

子どもたちにとって、13:30～17:00の開演時間は長いのではないか。生徒児童は狂言と能を各1つ見たら自由解散としたら楽ではないか。寝ている子どもたちを起こす姿が目についたので工夫してほしい。

西田委員長

子どもは長いから飽きてしまうが、あまり接する機会がないので、上田で続けてやることは大事だと思う。

文芸協が表に立って実施しているわけではないのか。

土屋文化振興課長

文芸協も実行委員会「上田薪能を観る会」の一部として手伝ってもらっている。主には、上田観世会・上田宝生会の2つの舞台ビューアが交代で行なっている。

全委員 了承

(3) 子ども文化講座開催結果報告

資料5により土屋文化振興課長説明

西田委員長

会場は丸子だが、入場者60人の子どもたちは丸子地域が多いのか。

土屋文化振興課長

大体は文化少年団に属している子どもであり、丸子だけでなくいろいろな所から来る。

全委員 了承

(4) 第15回うえだ城下町映画祭の開催について

資料6により土屋文化振興課長説明

西田委員長

昨年度の入場者数は何人か。

土屋文化振興課長

延べ1,400名であった。

金子委員

チケットは1日券だけか。期間中を通した券は無いのか。

土屋文化振興課長

チケットは前夜祭が1,000円。1日券は12日か13日のどちらかに使える。

金子委員

12日と13日では2回買わなければならないということか。

西田委員長

全部で4,600円かかる。

全委員 了承

(5) 行事共催等申請状況について

資料7-1により小野塚教育総務課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料 7 - 2 により中村学校教育課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料 7 - 3 により浅野生涯学習課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料 7 - 4 により土屋文化振興課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料 7 - 5 により佐藤体育課長説明

金子委員

99番の事業は、文部科学省の後援を受けることができたのか。

佐藤体育課長

後援が取れて、既の実施されていると聞いている。

全委員 了承

<その他>

資料「公民館だより」により海瀬塩田公民館長説明

西田委員長

塩田公民館の「方丈記を読む」は定員が30名だが、どの位の人数が来ているか。

海瀬塩田公民館長

現在25名来ている。

全委員 了承

資料「第5回山本県版画大賞展の審査結果について」により海瀬塩田公民館長説明

金子委員

前回はもっと若い方が上位の賞を取ったが、版画は年配の方が多いのか。

海瀬塩田公民館長

前回は分からないが、確かに年配の方が多と感じた。

全委員 了承

城下委員

先週の台風の際に、気になったことがあった。小中学生は早く下校したところがあったが、親への対応はどのようにしたのか。

中村学校教育課長

教育委員会からは、「各学校で対応してほしい。」「施設については倒壊に注意してほしい。」「授業を切り上げて早退する場合は報告してほしい。」と連絡した。22校、3分の2くらいが授業を切り上げて給食を食べて帰った。真田地域を中心に通常どおりだったところもあるが、各学校の判断でお願いした。

城下委員

学校側としては、子どもが早く帰った場合、家に誰がいるかを確認して下校させたのか。

中村学校教育課長

基本的には、学校から保護者に連絡しているはずである。保護者がいない場合は、学校から最寄りの児童館・児童クラブに連絡して早く開けてもらい、通常の時間まで預かってもらった。

城下委員

子どもたちが帰るところを見かけたが、雨がひどい中をビショビショになりながら帰る姿を見て、雨がおさまるまで学校で待たせることはできなかったのかと思った。帰すよりも学校に留めておいて、親が迎えに来るまで子どもたちを保護した方が良かったのではないか。学校ごとの対応で良かったのか。今までの対応はどうか。

中村学校教育課長

上田市内の子どもは自転車通学等さまざまであり、教育委員会で統一して早く帰すなどの判断は行っていない。基本的には各学校の判断である。給食は当日キャンセルできないこともあり、学校では給食を食べてから早く返すという判断をしたのだと思う。

城下委員

災難に遭わず何事もなく良かったが、何かあってからでは遅いので、子どもにとってどんな方法が一番いいのか、子どもも親も安心できる工夫ができるといい。

西田委員長

児童館を早く開くときは、どう連絡が行われるのか。

中村学校教育課長

授業を早く切り上げるときは、学校がその小学校区の児童館・児童センターへ連絡して、早く開けてもらうようにする。

閉会